

学校教育目標「笑顔いっぱい ともに輝く小山台」



# 小山台

学校だより  
9月号  
令和5年8月31日  
横浜市立 小山台小学校

## 未来を創るパートナー



校長 堀江 公子

8月も最終日となりましたが、まだまだ暑い日が続いています。38日間の長いようであつという間だった夏休みが終わり、ひと回り大きく、たくましくなった子どもたちが教室に戻ってきました。

この夏は、各地で久しぶりのイベントが行われ、ここ、小山台小の地域でも4年ぶりに各自治会の夏祭りが開催されました。実施に当たっては大変なご苦労があったと思いますが、お会いした地域の方々や本校の子どもたちのたくさんの笑顔を見ることができました。

さて、夏休みに入った7月下旬、本校図書館で、地域学校協働本部主催の「こや小ボランティア研修会&交流会」が行われました。会には、登下校の見守りや学習支援等のボランティアの皆様、キッズクラブの方、保護者の方々、本校職員など、様々な立場の皆様にお集まりいただきました。



当日は、栄区自立支援協議会の出前講座部会の方々をお招きし、「みんな違って、それがいい」と題して、2匹のカエルの劇を通して、お互いがどのような声掛けをしたらよいかを考えたり、様々な子どもたちへの個別最適な学びの実現についてお話を伺ったりしました。



その後、グループに分かれ、日常の気づきや日頃からの思い、また、当日の劇やお話を見たり聞いたりして感じたことなどを、小山台小学校の子どもたちの姿を交えて話し合いました。そのなかで、地域や保護者の皆様の子どもの温かい思いや願い、そして自分たちができることは何かなど、様々な立場からたくさんのご意見をいただきました。私は、改めて、本校は素晴らしい地域や保護者の方々に支えられ、地域に育まれている学校であることを実感しました。

交流会でもお話ししましたが、昨年度実施の調査において、「地域の方に見守られていると思いますか」という質問に対し、本校の調査対象学年児童は80%以上が「そう思う」と答えています。子どもたちも普段の生活の中で、地域や保護者の方々に「見守られている」「自分たちは大切にされている」と感じているのだと思います。

今週、多くの子どもたちが気持ちを新たに学校生活をスタートさせたことと思います。仲間とともに様々な経験を積み重ね、楽しく元気に過ごしてほしいと願います。そして、学校と地域が連携し互いにパートナーとなりながら、一体となって未来を担う子どもたちの成長を支えていくことができるよう、今後とも本校の教育活動にご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

子どもたちの学校生活の様子については、小山台小学校のホームページ「学校日記」に随時掲載しています。ぜひご覧ください。



**～芝生ボランティアさんを募集しています～**

芝生のボランティアさんを募集しています。お仕事内容は、芝生の草取り、芝刈り、水やりなどです。実施日時は、ご都合の良い日時をお聞きし、その範囲でご相談させていただきます。また、安心して活動していただくために、ボランティア保険に加入します(教育委員会負担)。お問い合わせは、副校長までお願いいたします。(894-5451)